

第4回 水木しげる記念館再整備基本構想・基本計画検討委員会

- ◆日時 令和4年5月19日(木) 15:00~16:00
- ◆場所 境港市保健相談センター講堂(※一部オンライン)
- ◆議事概要 以下のとおり

2. 協議事項

<基本構想・基本計画>

【質疑・意見】

- ・ 教育旅行なども示されているが、この計画を具現化していく中で、水木しげる先生の作品や世界観が若者に伝わると良いと思う。
- ・ 指摘事項は反映されている。アンケートの調査結果があるが、市の方で観光客に直接話を聞くということはあったのか。パブリックコメントが4名しかなかったこともあり、市民の声を聴きとれていないのではと感じている。
- ・ ミュージアムグッズはここでしか手に入れないものや、水木先生の専門的な書籍なども販売するか、ライブラリーやショップとの関連等、整理が必要だと思う。また、食と絡めるなど多角的に検討した方がよいと思う。
- ・ 記念館が出来て境港のまち全体として大きな流れが出来ていくとよい。水産業が盛んであるので港とも絡めていき、相乗効果が生まれればよいと思う。
- ・ パブリックコメントをみるとコアなファンの人もいたようだが、そういった人たちの意見も取り入れてより良いものにしてもらいたい。
- ・ 水木しげる記念館のSNS(フェイブックなど)を利用すれば、多くの水木ファンから意見が集まると思う。ファンと記念館が近くなる仕掛けをできると面白い。
- ・ 内容は問題ない。事業計画については「誘う」「交わる」「結ぶ」というところは、市だけではなく色々なところを巻き込んでいかなければいけないと思う。市民と共に機運が高まるように協力しながら盛り上げていきたい。
- ・ 令和7年3月には鳥取県立美術館が開館予定であり、4月には大阪万博が始まるので、タイミング的にリニューアルがそれまでに間に合えば関西に人が集まるので良いと思う。広報計画など、お客を迎える仕掛けが必要である。美術館と水木しげる記念館、青山剛昌ふるさと館の3館連携で原画の取り扱い方やデジタルの取り扱い等、様々なノウハウの共有ができれば、グレードアップできるかもしれない。

- ・ 水木先生は色々な側面がある方で、展示の切り替わりが重要だと思う。パブコメは人数こそ4人だが、熱い思いをもっている。本当に境港の宝だというニュアンスが散りばめられており、非常に愛されている施設ということが分かった。
- ・ 水木しげるロードの件で、水木しげる先生に相談に行ったことがあるが、先生からは「楽しみなさい」という言葉を頂いた。この計画書にも水木先生の考えでもある「楽しむ」というキーワードを入れるべきだと思う。